

平成20年度日本財団助成事業
高校生向けデートDV
予防ワークショップ提供事業
実施報告書

特定非営利活動法人
エンパワメントかながわ

【目次】

1 . 事業の目的	・・・	P . 2
2 . 事業の内容	・・・	P . 2
高校生向け概要	・・・	P . 3
教職員向け概要	・・・	P . 4
3 . 実施報告		
実施一覧	・・・	P . 5
アンケート結果（抜粋）		
高校生向け	・・・	P . 6
教職員向け	・・・	P . 1 1
4 . まとめ	・・・	P . 1 6
4 . 参考資料		
案内文	・・・	P . 1 7
アンケート用紙	・・・	P . 1 8

1 . 事業の目的

10代の若者に「デートDV」について予防啓発することによって、DV（ドメスティック・バイオレンス）による被害者を減少に導く。

近年、結婚している夫婦間のDVだけではなく、恋人同士の間で起こるデートDVが注目されるようになった。

本事業では、当団体が2004年から開発してきた「エンパワメント かながわ・高校生向けデートDV予防プログラム」を提供することによって、DVを10代のうちに撲滅していくことを目的とする。

2 . 事業の内容

・高校生向けデートDV予防ワークショップの実施

高校生がデートDV予防ワークショップ(50分×2回をクラスごとに実施・概要を参照ください)を受講することによって、DVの被害者にも加害者にも傍観者にもならないためにできることを考える。

・教職員向けデートDV予防ワークショップの実施

高校生にとって身近な支援者である教職員などおとながデートDV予防ワークショップ(120分・概要を参照ください)を体験し、おとなとして適切な支援の方法を考える。

＝ 高校生向けデート DV 予防ワークショップ概要 ＝

エンパワメントかながわ“デートDV予防プログラム”

人と人との暴力のない対等な関係であるために、お互いの気持ちを尊重しあえるコミュニケーションを考えていく人権教育プログラム

高校生向けデートDV予防プログラムの特徴

- 1) 10代のうちに、デートDVを啓発することによって、DV(ドメスティック・バイオレンス)という社会問題を減少に導く。
- 2) 深刻なイメージのあるDVというテーマについて、楽しく参加しながら学んでいくために、工夫を凝らしている。どこにでもありそうな恋人同士の会話を題材にしている。
- 3) デートDVについての正しい知識と情報を得る。
愛し合う恋人同士の間でも暴力が起こりうることを知り、できること(選択肢)があることを伝えていく。
- 4) 参加型のワークショップ(クラス単位で実施)
ワークショップ形式によって、一人ひとりの中に気づきを起こすことで、行動の変容を導き、DVという暴力をなくしていく。(被害者も加害者も傍観者も作らない。)

高校生向けデートDV予防プログラムの実施内容

実施単位: クラス単位 時間: 50分×2回

講師: 各回ともエンパワメントかながわスタッフ3名

1日目(50分) デートDVについて

時間	形式	内容
10分	講義	導入、暴力と人権について
10分	グループワーク	自分の気持ちを考えてみる
5分	寸劇	スタッフによる寸劇「彼の車の中」
10分	グループワーク	登場人物の気持ちを考える
10分	講義	デートDVの定義、種類と特徴
5分	講義	もし被害にあったらできること

2日目(50分) コミュニケーションについて

時間	形式	内容
5分	講義	振り返り
5分	寸劇	スタッフによる寸劇「高校の門の前」
5分	グループワーク	シナリオの中にDVを探す
10分	講義	コミュニケーション(気持ちを伝える)について
10分	グループワーク	シナリオを書き換えて対等な関係にする
10分	発表	各グループから発表
5分	講義	まとめ

＝ 教職員向けデート DV 予防ワークショップ概要 ＝

目的

- 1) 高校生の中で起きているデート DV(恋人からの暴力)について、その特徴と実態を理解し、防止のための方策を考える。
- 2) DV(ドメスティック・バイオレンス)など暴力の構造について知り、その連鎖を断ち切るために、教職員としてできることを考える。
- 3) DVをなくし、男性も女性も、互いに尊重しあえる社会の実現のために何ができるかを考える。

実施方法

参加型ワークショップ形式

対象:高校教職員

定員:なし(但し、30～50名程度が適当です。)

時間:120～150分

講師:エンパワメントかながわスタッフ3名

実施内容(以下は参考例ですので、お打合せにて内容を検討します)

- 1) デートDVについての現状を知る。(調査結果や、事例など)
- 2) 高校生向けデートDV予防ワークショップ模擬体験(一部抜粋)
 - 人権侵害としての暴力
 - ロールプレイ(どこにでもありそうな恋人同士の会話から考える)
 - デートDVの定義と種類、DVのサイクル
 - もしDVの被害にあったらできること
 - 対等なコミュニケーションを考えるグループワーク
 - まとめ
- 3) 暴力の構造について
 - DVや虐待、いじめなど暴力の関連と、その連鎖を断ち切るためにできること
- 4) デートDVを予防・防止していくために教職員としてできること
 - デートDVを発見した際の対応方法(気持ちを聴く)
 - 地域との連携(相談機関の紹介)
- 5) まとめ
 - 教職員として自分自身の人権を守り、男性も女性も互いに尊重できる社会をめざすためにできることを考える

3. 実施報告

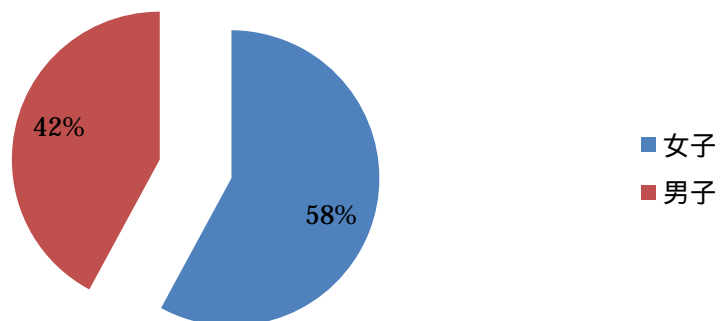
実施一覧

. 高校生向けデートDV 予防ワークショップの実施		
10月2日・3日	田奈高校	1年生8クラス
10月31日	寒川高校	1年生9クラス
12月17日	厚木商業高校	3年生1クラス
1月8日	藤沢総合高校	2・3年生(選択)1クラス
1月13日15日20日	住吉高校	3年生2クラス
合計		21クラス
. 教職員向けデートDV 予防ワークショップの実施		
7月9日	大楠高校(横須賀三浦地区学校保健会)	1回
7月30日	高浜高校	1回
10月26日	男女共同参画センター 横浜北(公開)	1回
12月18日	大師高校	1回
3月5日	厚木商業高校	1回
合計		5回

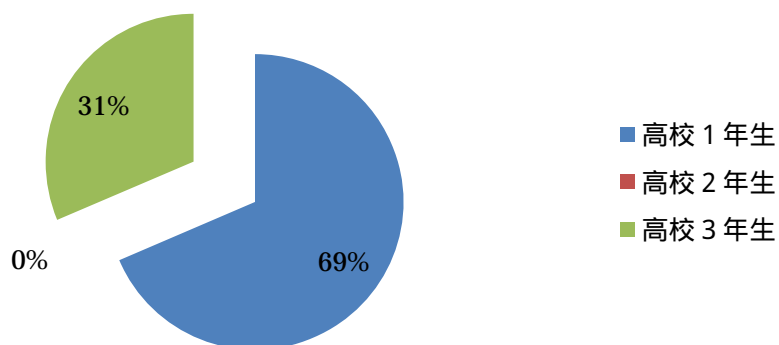
アンケート結果

: 高校生 回答総数 708名

問1 . あなたの性別は

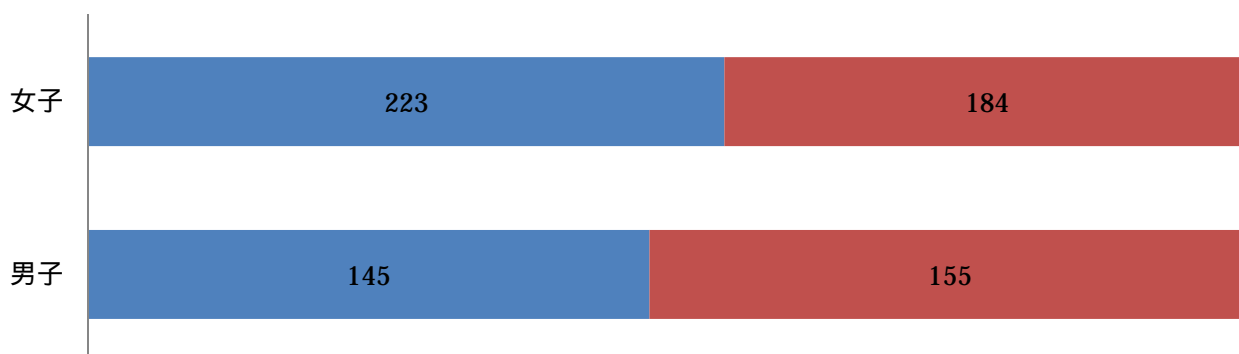


問2 . あなたの学年は

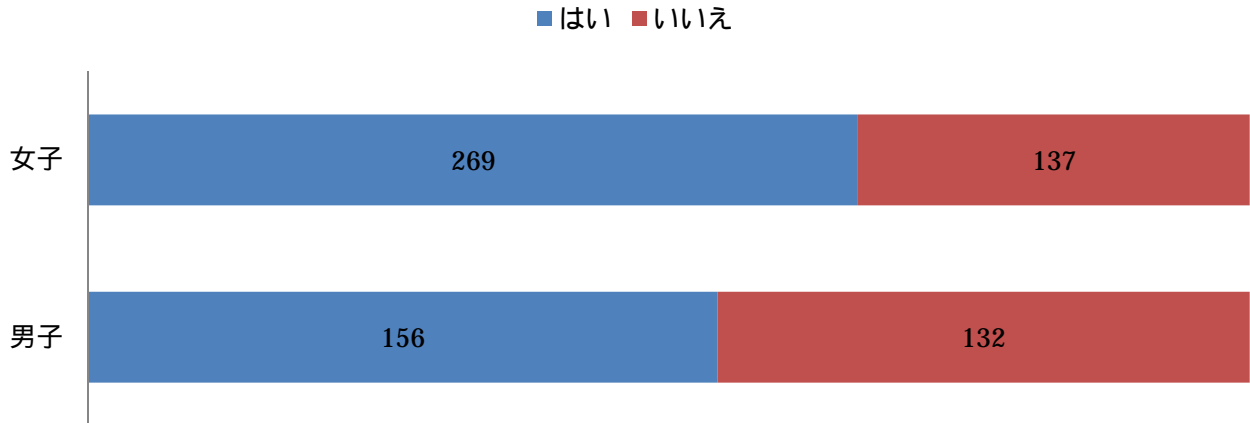


問3 . 「デートDV」という言葉を、このワークショップを受ける前から知っていましたか？

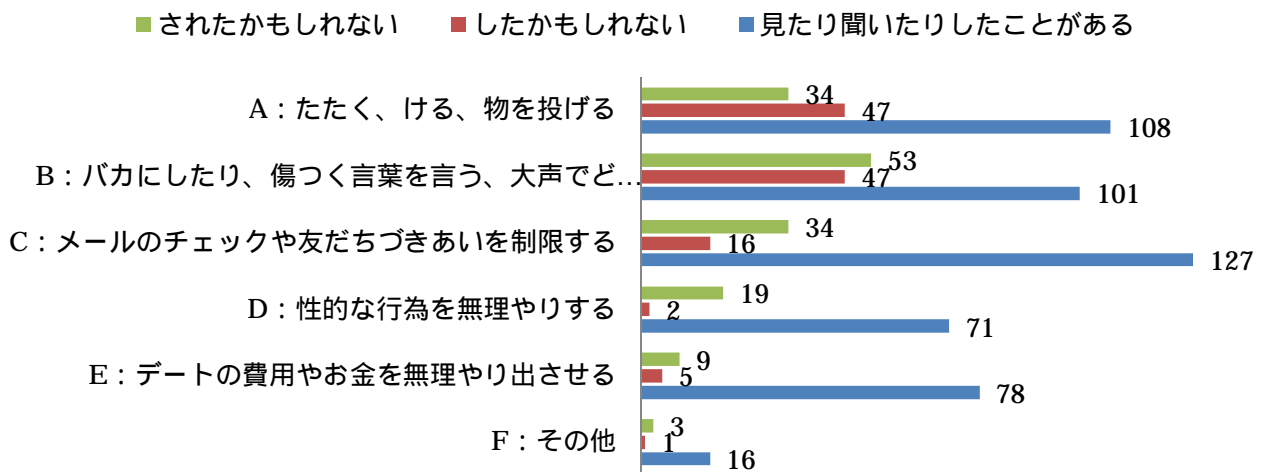
■ はい ■ いいえ



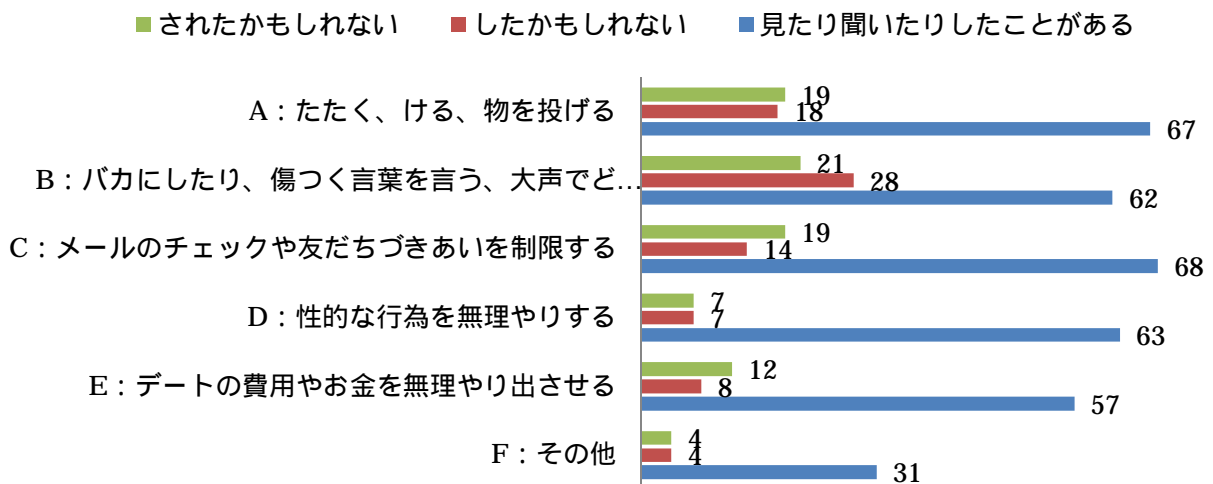
問4 . あなたは、今までに交際したことがありますか？



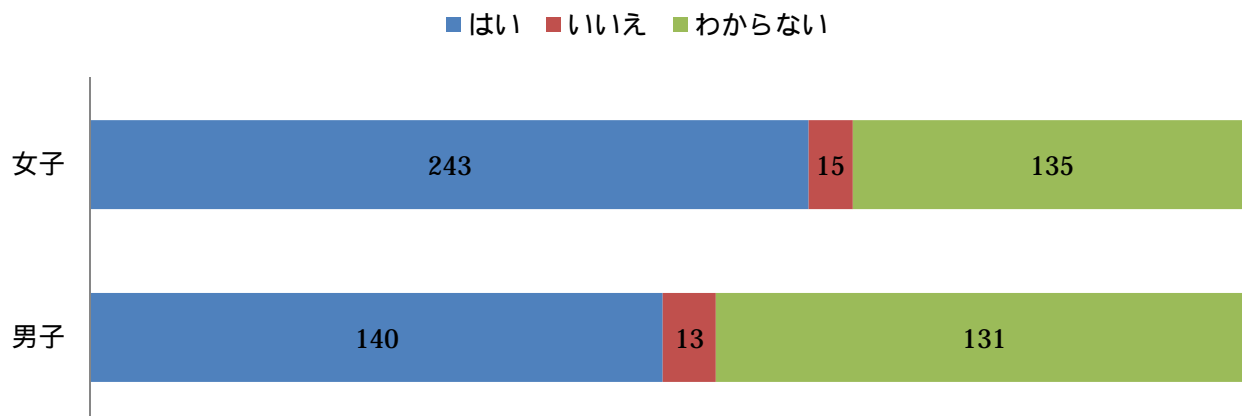
問5 . あなたは以下のような行為をされたり、したり、あるいは自分のまわりで見聞きしたことがありますか？（女子）



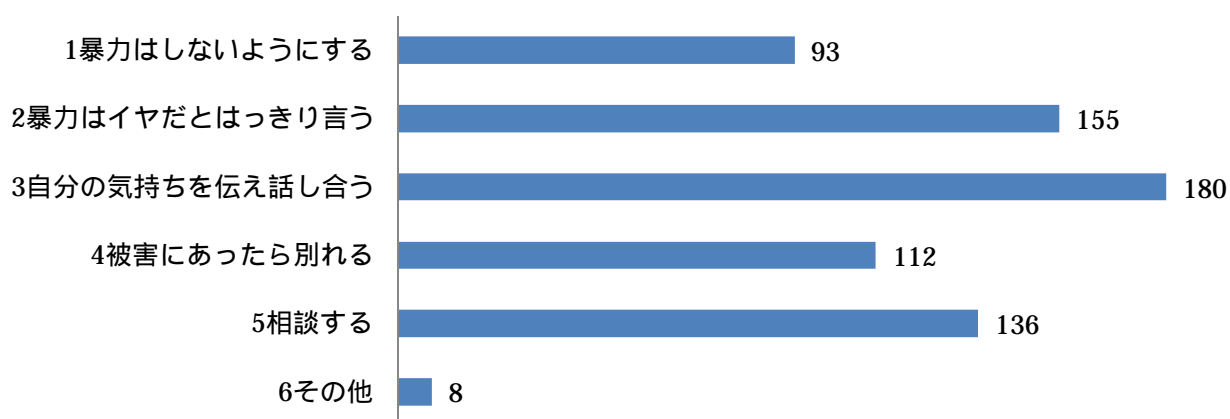
問5 . あなたは、以下のような行為をされたり、したり、あるいは自分のまわりで見聞きしたことがありますか？（男子）



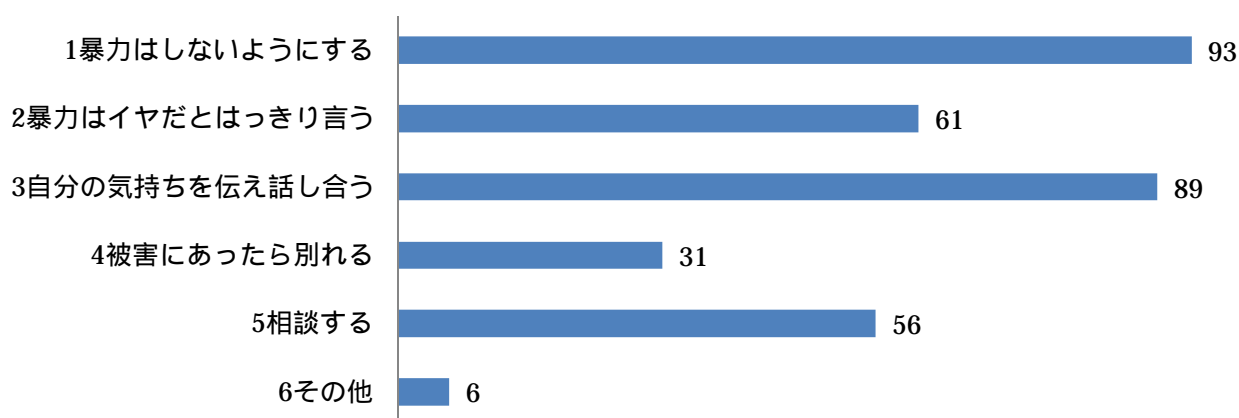
問6 . あなたは、このワークショップを受けた内容を、活用できると思いますか？



「はい」と答えた方は、どんなことができそうですか？
(女子)



「はい」と答えた方は、どんなことができそうですか？
(男子)



問7. デートDVについて、自由に意見や感想をお書きください。

DVや暴力はよくない

昨日と今日のことで、とても勉強になりました。DVは最低だと思った！！
自分の思いどおりにいかないからって、無理やり連れて行ったり、暴力をふるうのはとてもよくない。暴力とかふるうより話し合っ解決した方がいい。
今回の話を聞いて、暴力はやっぱいけないと思いました。僕もこういう場面にそうぐうしたら止めてあげれるようにしたいです。
やっぱり良くない。されたくないから、自分もしないようにする。
デートDVの内容についてよく分かった。あと、もしつきあっても、DVはしちゃいけないなと思いました。
やっぱり暴力はいけないと思う。被害にあったら、自分の気持ちを伝え、もう付き合えないと思ったら、別れるというようにしたいなと思いました。デートDVを知らなかったの、知れてよかったです。
初めて聞いた言葉だったので、初めはよくわからなかったんですが、授業を通してよくわかりました。わかりやすかったです。デートDVはとてもいけないことだと思います。人が嫌がることは、絶対にしちゃダメだと思う。もし自分がされたいやなこと他人にしたら、矛盾してることになると思います。もし、自分がデートDVの被害にあたり見たりしたら、ちゃんとことわったり、止めたいと思います。授業ありがとうございました。
自分が相手のことを好きで付き合っているのに束縛したりして相手を傷付けることというのは最低なことだと思った。相手を傷つけないように気をつけないといけない。

よく理解できた。これから役立てたい。

DVの実態を知れた。自分が今まで思っていたDVよりもだいぶひどいこともわかった。
デートDVにあったらどうすればいいか分かった。
実際にデートDVの授業を受けてこんなことが起きてるのを知って、互い気持ちを伝え話し合うことができたらデートDVも少しずつ減っていくんだと思いました。この話を聞いたので、周りで起きてたら相談とか聞くことができます。
デートDVについて、最初は何も知らなく、勉強してみて、いろんなことがわかりました。
デートDVという言葉ははじめて聞きました。私は暴力されたことがないので自分が分からないけど、今回のワークショップで色々なことを知りました。今回まなんだことは今後のことに役立つと思いました。
デートDVについて、ほとんど気にもせず、自分には関係ないと思っていたけど、今回の授業でふかく考えることができ、とても良かったです。
デートDVは暴力だけじゃなくて言葉や性的なことまでふくむとは知らなかった。意外と知らないことが多かった。
デートDVとは暴力をふるう事を言うのかと思っていたけど、今日の劇を見て、だった少しの暴言でもデートDVなんだと初めて知り、びっくりしました。自分がされたら、はっきりと嫌だといいたいし、友達がされたら、自分が助けてあげたりと思います。ありがとうございました。

自分を大切にしたい。気持ちを大切にしたい。

何事も相手を思いやる気持ちが大切だと思います。
これから、交際していくうえで、そのデートDVのことも考えながらきちんとした交際をしていきたいなと思いました。
ちゃんと気持ちを伝えたり、頼りになりそうな人に相談して、もう一度二人の人間関係を見直すことが、この問題を解決するための大きな近道だと思った。
自分の気持ちはしっかり相手に言う。相手の言い分も聞いてあげる。
自分の気持ちをちゃんと伝えて、暴力とかになる前に解決することが大事だなと思った
DVは嫌だと思った。知ってたけど、デートDVについては知らなかった。ちゃんと自分の気持ちを伝えることが大事だと思いました。こーゆう経験はしたことないから、よくわかんないけど、これから付き合う人とうまくやっていきたいな。好きな人からのDVはつらいかもだし、わかれたくないって思うかもだけど、別れられる力を持ちたいな！！

何かあったら相談したい。

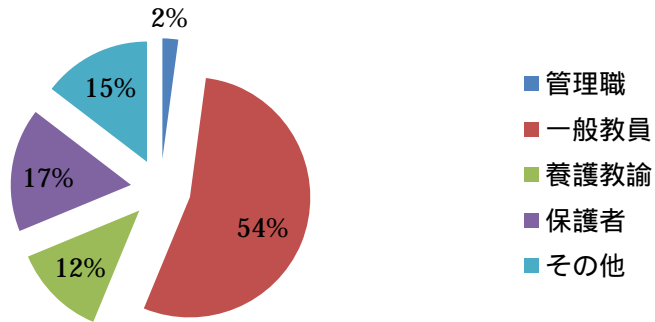
最初はデートDVって気付かないし、愛されてるって思ってしまうけど、どんどん付き合っていくうちに、こんなのをやって思うかもしれない...自分がもし、デートDVかもしれないと思ったら、親とか友達には相談できないと思いから、電話とかして相談したいと思います。自分の気持ちは、ちゃんと伝えたいと思いました。
自分はDVにあったことがないからわからないけど、もし自分がされたら本当に怖いと思った。もしもこういうことがあったらちゃんと相談する！！

楽しかった

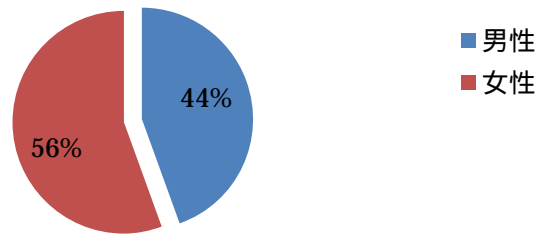
今日はとても楽しかったです。DVはよくわからなかったけど、これでよくわかりました。やりやすかったです。なんかフレンドリーだった。DVはこんなにも恐ろしいとは知らなかった。さくらとかのやつを見て相手の気持ちになるとムカついた。まー勉強になった。もしDVをうけてもちゃんと言えるように頑張ろうと思います。
--

: おとな 回答総数 98名

回答者の属性



あなたの性別は？



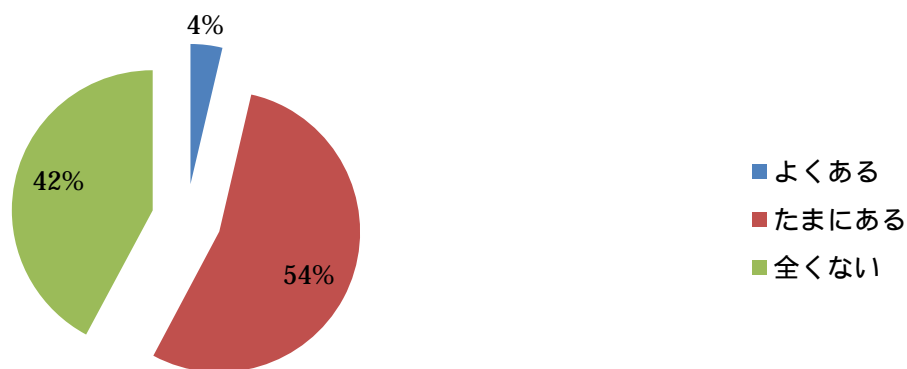
問1 . デートDVについて、知っていましたか？



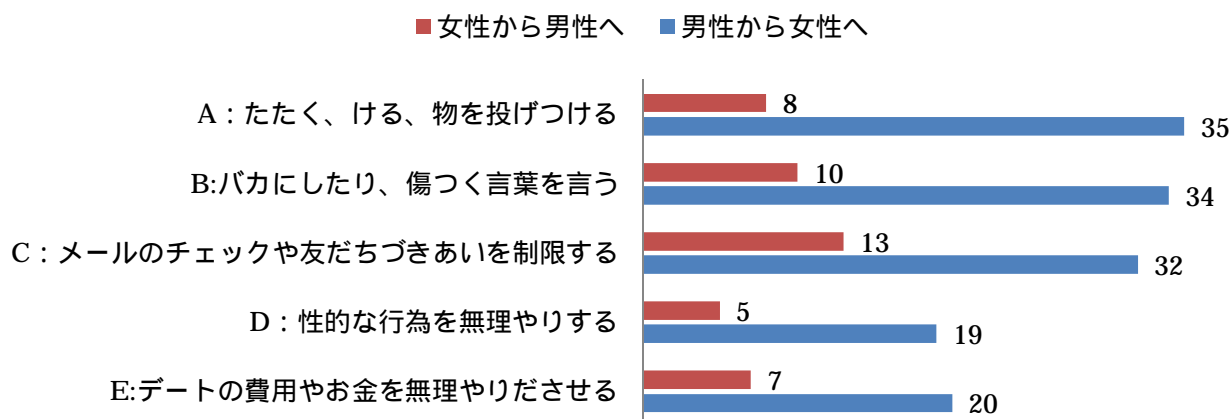
問2 . 高校生から恋愛や男女交際について相談されたことがありますか？



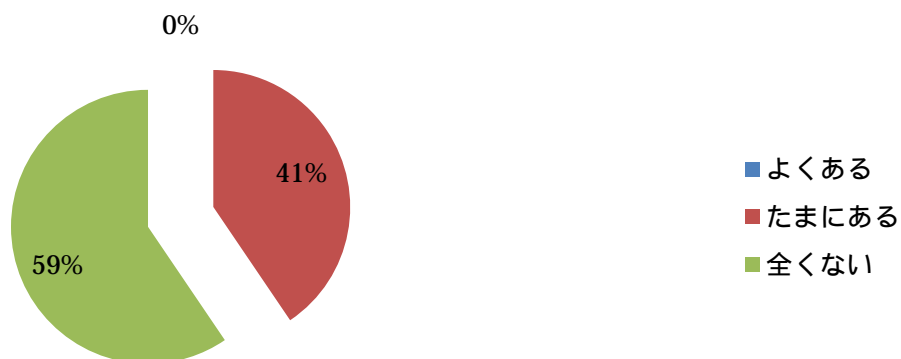
問3 . 高校生のデートDVを見聞きしたことがありますか？



問4 . 高校生のデートDVを見聞きしたことがある方に、見聞きしたことは何ですか？



問5 . デートDVについて相談されたことがありますか？



問6 . 高校生のデートDVについて、自由に意見や感想をお書きください。

<p>強引なところをカッコイイと感じている生徒が多いと思います。また、自分に自信がないのか「この人しかいない」と思っているように感じる事が多くあります。暴力の中にもいろいろなタイプがあることを伝えていきたいと思います。</p>
<p>とてもむずかしい問題だと思います。いろんな人を巻き込んで、1人で抱えないようにしていきたいと思います。気づかないうちにDVにつながっていくことを生徒に伝えていきたいと思います。</p>
<p>家庭内でのストレスなどを自分の甘えられる相手にしているのが原因だと思う。それぞれの家庭内での父母のパワーバランスがどちらに大きくかたむいているのかの違いによって、男>女、男<女という関係ができるのと思う。基本的に家庭内がおちついてないと子どもはそちらへと流れていくのではないかな？</p>
<p>経験が少ない分、被害者も加害者も変(こんなのまちがっているのでは)と思っても受け入れてしまっているのではと思う。「自分ががまんすれば」「おおごとにしたくない」という気持ちも強いのかも。見つけるのが難しく他の人に相談しにくいのではないかな</p>
<p>日々、生徒と接する中で、自分を大切にしている生徒が少ないことを感じていました。自分を大切にすることの大切さについて、伝えていきたいと思います。</p>
<p>保健室でも相談を受けることがあります。デートDVなんだという認識を持たせることがとても大変だと感じています。</p>
<p>保健室で話を聞いていると、「これで本当に楽しいのかな？」と疑問に感じる事が多いです。反面、自分の高校時代を思い出すと、「うーん、こうだったかも」と思ったり。一応人生の先輩として、経験を語るだけでもためになれば、と思って接したりしてます。</p>
<p>男性から女性へのDVというイメージが強かったですが、必ずしもそうではなく、言葉の暴力など人権ととらえると男女の差はないと感じた。</p>
<p>程度の差はあるが、必ずデートDVの要素が高校生くらいの未熟なカップルにはあるような気がする。</p>
<p>経験の少ない恋愛関係の中で、デートDVについて、もっといろいろな(先生・生徒・保護者など)人に聞く機会がほしいと思いました。保健の先生達がこういった勉強・知識をもってくれるのはとてもうれしく感じました。</p>
<p>とてもよかったです。高校の授業の一環としてやれたらと思いました。</p>
<p>高校生は自分達のつきあい方がDVであるということに気がついていないことが多い。女子は話をすると「そんな気はしてた」と言うけれど、自分の本当の気持ちに向き合うことが出来ません。相手を束縛することで、愛情を確かめる方法しか知らないのかなと思ってしまう。暴力を振るわざるを得ない子どももかかえているものが多いので、男の子のための相談場所を知りたい</p>
<p>デリケートな事柄なので、学校で高校生のデートDVについて生徒に知らせる警告することも大切なのではないかな！家族でも自分の子どもが成長につれて恋愛についても話し合う必要性は重要なかもしれない</p>
<p>5,6年前からとても気になっていた。多くの人がこのことに関心を持ち、助けを求める子ども達、おとなが支援を求めることができる窓口を増やしてほしい。</p>

<p>大切にしてくれる人が彼しかおらず、なんとなくおかしいと思いながらも、やっぱり彼しかわかってくれる人はいないと彼に戻っていく女の子の話をよくききます。自分で、その「なんとなく」に気がつけるようにと話し合っても、そこから抜け出すのは容易ではなく、ムズカシさを感じます。それでも、自分の大切さに少しずつでも気づいてもらいたい！と思って、また生徒にむきあっていければと思います。</p>
<p>学校現場で、デートDVを予防する教育が必要だと思った。だれでも安全にすごすけんりがあることを日頃から教えていかなければならないと思いました。</p>
<p>現代の高校生の実態が分からなかったので、びっくりした。恋愛中の男女はDVを言うことに気づかないのではないかと思う。</p>
<p>大変多い。生活指導上の問題として、指導した。(過去に)しかし、女性がメルヘン系で(そういうケースが多い)秘密にしておいて欲しいということがあった。事実を双方の両親に明らかにするまで大変だった。共依存の典型で双方ともメルヘン系のことが多い。親がDVのことが多い。</p>
<p>デートDVに限らず、生徒の心に踏み込む(心を開いてもらう)までに、時間がかかる。今は、メールが発達した分、言葉に出して自分の気持ちを表現することが苦手になっていると感じる。こちらが引いてしまっはいけない。こちらが先にあきらめてはいけない！！</p>
<p>人間同士のコミュニケーションが不足していると思う。じぶんの気持ちを大切にすることは、相手の気持ちも大切にすることだということに気がつかないといけなと思う。</p>
<p>暴力は絶対に肯定できるものではない。しかし、暴力を単なる暴力だと思うのではなく、その背景だとか、環境だとかをおとなが学校が、考えてあげなければならないんだと改めて思いました。高校生に少しでも身近な存在でありたいと思いました。</p>
<p>若い人の生きづらさがデートDVに出ていると思う。これを防ぐのはおとなの責任。社会の責任。生きやすい社会を作りたい。</p>
<p>デートDV・・・現実にあるのかわからなかった。DVの幅の広さにも驚いた。精神的暴力は自分では気づいていないのではないか？未熟な高校生。もっと自分を大事にしてほしい。</p>
<p>”一度でも手をあげる”普通のことではない・・・と知らせるべきであると思う。高校時代の交際のステータスを破るためにワークショップは必要だと思いました。</p>
<p>意外に起こっていることに驚いた。</p>
<p>デートDVについても法律でみとめてほしい。</p>
<p>高校生の性教育のカリキュラムとして、デートDVを入れるとよい。そのための教諭を養成してほしい。</p>
<p>コストの面からも早く手を打つ必要があると思います。</p>
<p>自分に自信がない子の方がDV被害になることが圧倒的に多いのだと思う。家庭に力がなくても、子どもが力を持つような育ち方が出来るように支援体制の整備が必要。また、本日の最後にお話があったように、子どもの人権意識と啓発活動の必要性を強く感じた。</p>
<p>デートDVとは・・・と言うワークを1度でも聞いたことがあるのとなないのでは、人生が変わってくると思います。多くの学生が聞けるように、お仕事頑張ってください～い。</p>

問7. 本日のワークショップについて、自由に意見や感想をお書きください。

自分を大切にという言葉が心にズシッときました。力強いエネルギーをもらえました。
学校の中で聞くことが多い項目のためとてもためになりました。私自身、深く理解していきたいと思います。「自分を大切にしているときはどんな時？」…あらためて考えました。生徒にも聞いてみようと思いました。
あらためてDVの深刻さがわかりました。言葉の大切さ、話し方ひとつでDVにもなる。人に話しをするとき、声を出す時、ひと呼吸おいて、声を発してみようと思います。
楽しく勉強させてもらいました。ありがとうございました。学校に持ち帰り活用できればと思います。
高校生は、口に出す言葉は伝えきれない事が多いが、心の中にはきちんとした自己愛も家庭愛も持っているし、それを伝えようとがんばっていると思うが、面とむかうと恥ずかしいのでメール等を使う。できる限り家庭の中でうとうしくない押し付けにならない親や兄弟の経験を話し合う時間(食事の時とか)を必ず持つようにする…と良いかな？
暴力は学習したもの、ということが頭に残った。被害者をどうにかしなければというだけでなく加害者のケアも同時に行っていくことが必要。サポートできる体制をつくり、関係する人をふやしていくことが大切だと思った。ありがとうございました。
他の人の意見や考えも知ることができ、とても勉強になりました。生徒にも聞かせたいなあ…と思いました。
私たちにとっては「そうならないためには」「そうなったらどうすれば」がやはり一番の関心事なので、今日のような流れは大変参考になりました。ありがとうございました。
いろんな人の気持ちを聞いたのが良かった。
エンパワメントかながわのスタッフの方、ご苦労様でした。ありがとうございました。素晴らしい講演でした。
とても良い話が聞けました。メッセージは以前にも何回か講演をきいたりしましたが、この会に出席することによりわすれかけていたものが改めてよみがえりました。ありがとうございました。
笑いやなるほど…という感嘆の絶えない研究会でとても楽しかったです。(あてられて、指名されて発言…というような緊張感がなかったのも、理由かもしれませんが…)誰かを大切にするために、私も自分を大切にしようと思います。
高校生に是非行ってほしいWSだと思う。
「自分を大切にしないと加害者になりやすい」名言。
楽しく、身近に気づかせるように工夫されていると思いました。
ロールプレイやグループワークをたくさん盛り込んでいたので、2時間が長く感じなかった。
とても楽しく過ごすことができました。
防止教育が広がり、暴力が少しでも少なくなる世の中になることを願います。

4 . まとめ

今年度、本事業を通じ、神奈川県内の高校5校約700人の高校生に、また、5か所において教職員や保護者などのおとな約100人に、デートDV予防ワークショップを提供することができた。

高校生向けアンケート結果から、受講した高校生の半数以上が、このワークショップを受けた内容を活用できると答え、「暴力はしないようにする」「暴力はイヤだとはっきり言う」「自分の気持ちを伝え話し合う」など、今後の生活でデートDVをしないように、またされないようにしていきたいと答えている。

同時に、実際にデートDVをしたり、されたり、見聞きしたことがあると答えた高校生も大変多く、高校生にとって身近な支援者を増やしていくことが急務であると考えられる。おとな向けアンケート結果からもわかるように、本事業で教職員向けワークショップを受講したおとなは、デートDVの実態を知り、その対応を学ぶことの必要性を感じたと答えている。

デートDVの予防啓発は、まだまだ始まったばかりである。デートDVについては、法律が適用されないために支援体制の遅れなどの課題もあるが、本事業での経験と実績を活かし、これからもより多くの高校生にこのプログラムによって啓発すると同時に、支援者を増やすためのおとな向けの啓発も行っていきたい。

5 . 参考資料 案内文



平成20年 月 日

高等学校
先生

NPO法人エンパワメントかながわ
理事長 阪口さゆみ

デートDV予防ワークショップについてのご案内

日頃より私どもNPO法人エンパワメントかながわの活動に、ご理解とご協力を誠にありがとうございます。

さて、NPO法人エンパワメントかながわでは、財団法人日本船舶振興会（日本財団）より2008年度助成金の交付を受け、「高校生向けデートDV予防ワークショップ提供事業」を実施することとなりましたので、ご案内申し上げます。

ぜひ、貴校において実施をご検討いただけましたら幸いです。なお、お申込みのご依頼順で締め切らせていただきます。ご質問・お問い合わせは、下記事務所までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

2008年度日本財団助成金 高校生向けデートDV予防ワークショップ提供事業概要

目的： 10代の若者に、「デートDV(恋人間の暴力)」について予防啓発することによって、DV(ドメスティック・バイオレンス)による被害者を減少に導く。

対象： 神奈川県内の高校 5校(20クラス)

内容： 高校生向けワークショップ クラス単位 50分×2回
教職員向けワークショップ 各校1回 120分

講師： エンパワメントかながわスタッフ

実施期間：平成20年4月1日より平成21年3月31日（ご依頼順で5校とさせていただきます。）

NPO法人エンパワメントかながわ事務所
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-9-22-701
TEL:045-323-1818(月・水・金 10時から 16時)
FAX:045-323-1819
e-mail:kanagawa-cap-miracle@isis.ocn.ne.jp
HP: <http://www15.ocn.ne.jp/~empkng/>

担当:阿部

「この事業は競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します」

デートDV 予防ワークショップに参加いただき、ありがとうございました。アンケートにご協力ください

問 **高校生向けアンケート用紙**

問1 . あなたの性別は・・・ 1 男性 2 女性

問2 . あなたの学年は・・・ (数字を記入)

問3 . 「デートDV」という言葉を、このワークショップを受ける前から知っていましたか？

1 はい 2 いいえ

問4 . あなたは、今までに交際したことがありますか？ 1 はい 2 いいえ

問5 . あなたは、以下のような行為(デートDV)をされたり、したり、あるいは自分のまわりで見聞きしたことがありますか？

(あてはまるものすべてに) ひとつもない方は、問6にすすんでください。

交際相手から	されたかもしれ ない	したかもしれ ない	見たり聞いたり したことがある
A : たたく、ける、物を投げる	1	2	3
B : バカにしたり、傷つく言葉を言う、大声でどなる	1	2	3
C : メールチェックや友達づきあいを制限する	1	2	3
D : 性的な行為を無理やりする	1	2	3
E : デートの費用やお金を無理やり出させる	1	2	3
F : その他(具体的に)	1	2	3

問6 . あなたは、このワークショップを受けた内容を、活用できると思いますか？

1 はい 2 いいえ 3 わからない

1 「はい」と答えた方は、どんなことができそうですか？(できそうなことすべてに)

1 暴力はしないようにする 2 暴力はイヤだとはっきり言う 3 自分の気持ちを伝え話し合う
4 被害にあったら別れる 5 相談する 6 その他()

問6 . デートDVについて、自由に意見や感想をお書きください。

おとな向けアンケート用紙

デートDV 予防ワークショップに参加いただき、ありがとうございました。アンケートにご協力ください。

問1．デートDVについて、知っていましたか？

1 意味を知っていた。	2 言葉を聞いたことがある。	3 知らなかった。
-------------	----------------	-----------

問2．高校生から、恋愛や男女交際について相談されたことがありますか？

1 よくある。	2 たまにある。	3 全くない。
---------	----------	---------

問3．あなたの周囲で、高校生のデートDVを見聞きしたことがありますか？

1 よくある。	2 たまにある。	3 全くない。
---------	----------	---------

問4．高校生のデートDVを見聞きしたことがある方にお訪ねします。

下記の暴力の種類ごとに、あなたが見聞きしたこと全てに をつけてください。

暴力の種類	男性から女性へ	女性から男性へ
A：たたく、蹴る、物を投げつける	1	2
B：バカにしたり、傷つく言葉を言う、大声で怒鳴る	1	2
C：メールのチェックや友達づきあいを制限する	1	2
D：性的な行為を無理やりする	1	2
E：デートの費用やお金を無理やり出させる	1	2

問5．高校生から、デートDVについて相談されたことがありますか？

1 よくある。	2 たまにある。	3 全くない。
---------	----------	---------

問6．高校生のデートDVについて、自由に意見や感想をお書きください。

問7．本日のワークショップについて、自由に意見や感想をお書きください。

問8．あなたの性別は・・・

1 男性	2 女性
------	------

問9．あなたは・・・

1 管理職	2 一般教員	3 養護教諭
4 保護者	5 その他 ()	

「エンパワメントかながわ」は、全ての子どもとおとなの人権意識を高め、暴力のない社会を目指して人権啓発活動を行うNPO（特定非営利活動）法人です。活動の趣旨に賛同する個人・団体を募っています。

会費は4月から3月までの1年間。

情報誌「みらくるたいむ」定期購読、主催事業に会員価格で参加できる特典なども。

詳細は事務所にお問い合わせ下さい。

- ・賛助会員」会費は、個人＝年1口3000円（1口以上）
- ・団体＝年1口6000円（1口以上）

特定非営利活動法人エンパワメントかながわ

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-9-22-701

FAX : 045-323-1819 TEL : 045-323-1818

E - M a i l : kanagawa-cap-miracle@isis.ocn.ne.jp

H P : <http://www15.ocn.ne.jp/~empkng/>